

貸付金 返済免除申請書

提出物最終確認 ☐ 本申請用紙 ☐ 住民税非課税証明書 ☐ 世帯全員の住民票

※色のついた部分のみご記入ください。

ダウンロード用

世帯の状況 ※いずれかひとつに ☑をつける	☐ 現在、私（借受人）が世帯主である ☐ 現在は借受人以外の者が世帯主であり、かつ 現在の世帯主は貸付申請時に借受人とは別世帯 ☐ 現在は借受人以外の者が世帯主であるが、DV による 避難等により世帯主の所得証明書を取得できない	☐ 左記のいずれにも当てはまらない場合 この場合は借りた人だけではなく世帯主の 同年度の住民税非課税証明書も必要
-----------------------------	---	---

大分県社会福祉協議会 会長殿

【同意チェック欄】免除申請にあたっては以下①～⑥のすべてを確認の上、同意チェック欄にチェック（☑）を入れてください。

- ☐ ① 本特例制度の返済免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務遂行に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。
- ☐ ② 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。
- ☐ ③ 私は、貴社会福祉協議会が、本制度に必要な範囲で全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計改善支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
- ☐ ④ 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。（暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。）
- ☐ ⑤ 審査の結果、返済免除不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。
- ☐ ⑥ 返済免除を目的に世帯主の変更を行っていません。また、返済免除の決定後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や返済免除の要件に該当しないことが判明した場合には、返済免除を取り消されることに同意します。

申請日 令和 年 月 日 ※この書類を記入した日付を記入

〒

借りた人の現住所

借りた人のお名前（自署）

昭和 ・ 平成 ・ 西暦

借りた人の連絡先 — — 生年月日 年 月 日生

※以下については、申請者は記入しないでください

	貸付コード	貸付金額	返済額	免除金額	残額
KA		円	円	円	円
SX		円	円	円	円
SX		円	円	円	円
SX		円	円	円	円

受付番号	受付日
	令和 年 月 日